

※真北測定器による現地測定

建具表

	高さ	幅	防火設備認定番号
AD 1	1800	750	EB-1988-5
AW 1	1100	1600	EB-2718-1
AW 2	700	600	EB-1967-1
AW 6	1800	1100	EB-2718-1

※全てのガラスは網入りガラスとする。(防火設備)
 ※防火設備認定番号は、EB-9112~EB-9117

凡例

㊦	住宅用火災警報器 (煙式)
---	---------------

耐火リスト

間仕切り壁(一時間耐火)：両面強化石膏ボード21mm重張(FP060BP-0019)

外壁/軒裏(一時間耐火)：グラスウール断熱材充填厚さ100mm+化粧窯業系サイディング15mm+ALC板厚37mm+胴縁18mm
 +木質系ボード(構造用合板厚さ9mm)表張+強化石膏ボード21mm重裏張(FP060BE-0031)

床(一時間耐火)：強化石膏ボード21mm重上張+木質系ボード上張(構造用合板24mm)
 +強化石膏ボード21mm重下張(FP060FL-0093-1(2))

屋根(30分耐火)：人造鉱物繊維断熱材充填(グラスウール105mm)+木質系ボード表張(構造用合板24mm)
 +強化石膏ボード21mm重裏張(FP030RF-0158)仕上げ材：コロアール(FP030RF-1834)

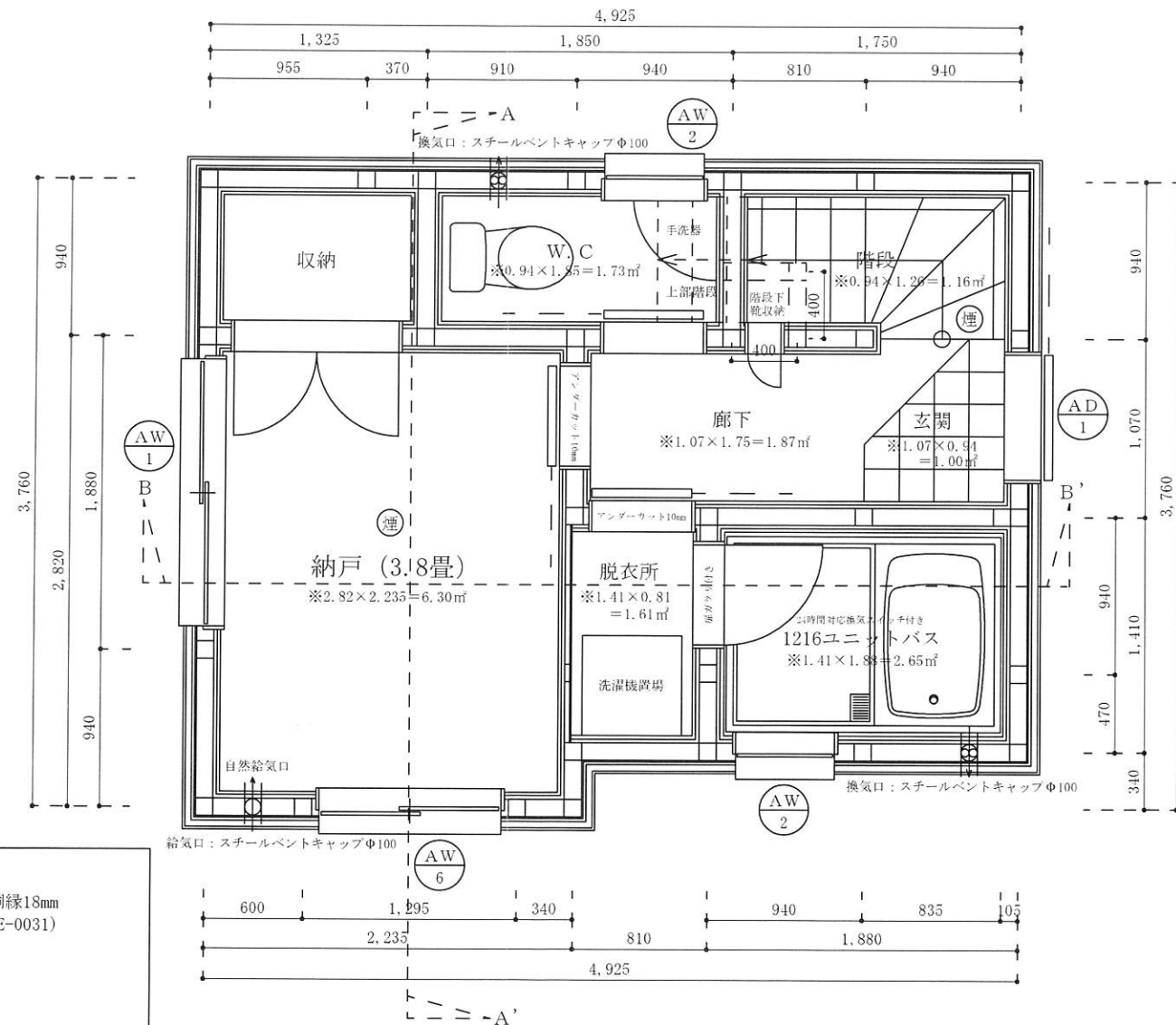
階段(30分耐火)：両面強化石膏ボード重張(表面上張12.5mm表面下張15mm・裏面下張12.5mm裏面上張15mm(FP030ST-0005))
 段板・蹴込板：強化石膏ボード12.5mm/15mm重張 ささら桁：厚さ28mm

柱(一時間耐火)：強化石膏ボード21mm重張被覆(FP060CN-0542)/木製柱

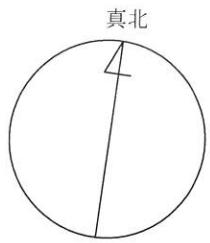
梁(一時間耐火)：強化石膏ボード21mm重張被覆(FP060BM-0344)/木製梁

ルーフパネル：MPS-4工法【飛び火認定番号：DR-0704】FRP防水
 防水塗膜(ガラス繊維混入樹脂 3.5mm仕様)+表面処理剤(ウレタン系樹脂 厚さ0.03mm以上)
 +下地プライマー(ウレタン系樹脂 厚さ0.02mm以上)+補強材(繊維強化ヒマット板 厚さ9.0mm【建設省告示第1400号】)
 +人造鉱物繊維断熱材充填(グラスウール105mm)+木質系ボード表張(構造用合板24mm)
 +強化石膏ボード21mm重裏張(FP030RF-0158)+木製下地(40mm×40mm@455mm)

※全ての室の床・壁・天井・開口部等は下地石膏ボード、仕上げクロス共に☆☆☆☆を採用
 ※建築基準法第37条 大臣認定以外の指定材料はJISまたはJASに適合する材料とする



二級建築士事務所 さくら建設株式会社	事務所登録(知事)第14516号 建築士登録 第61542号 小井戸 正昭	工事名 (仮称)中野区南台二丁目Ⅲ新築工事	図面名 一階平面図	縮尺 1:40	記録 23.11.14	図面番号 A-04
--------------------	--	--------------------------	--------------	------------	----------------	--------------



※真北測定器による現地測定

採光・排煙・換気

※採光上補正值：(道路幅員4,000+道路最少後退距離219)
 /二階窓中心垂直距離4,895×10-1=7.6⇒3
 採光検討式(検討箇所：東側AW/1)
 $1.1 \times 1.6 \times \text{補正值} = 5.28 \text{ m}^2 \geq \text{LDK床面積} 15.01 \text{ m}^2 / 7 = 2.14 \text{ m}^2$

LDK排煙・換気検討式(検討箇所：東側AW/1)
 排煙計算：窓排煙有効幅800×高さ700=0.56㎡
 $\geq \text{LDK床面積} 15.01 \text{ m}^2 / 50 = 0.30 \text{ m}^2$
 換気計算：窓換気有効幅800×高さ1,100=0.88㎡
 $\geq \text{LDK床面積} 15.01 \text{ m}^2 / 20 = 0.75 \text{ m}^2$

キッチンまわり

アイカ工業：7イセテール厚さ3mm 不燃認定番号nm-2183
 コンロ廻り不燃仕上げ：下地石膏ボード厚さ15mm 認定番号NM-8612
 ダクト材質：亜鉛鋼板製ハイルグワ厚さ0.6mm にコックワ ⑤50巻き付け
 換気量：460m³/h ≧ 必要換気量 V (m³/h) = 30 × 0.93m³/kw × 8.95kw = 249.7m³/h
 ※内装制限：壁、天井共にクロス、準不燃認定番号 QM-9440、下地石膏ボード厚さ15mm 認定番号NM-8612

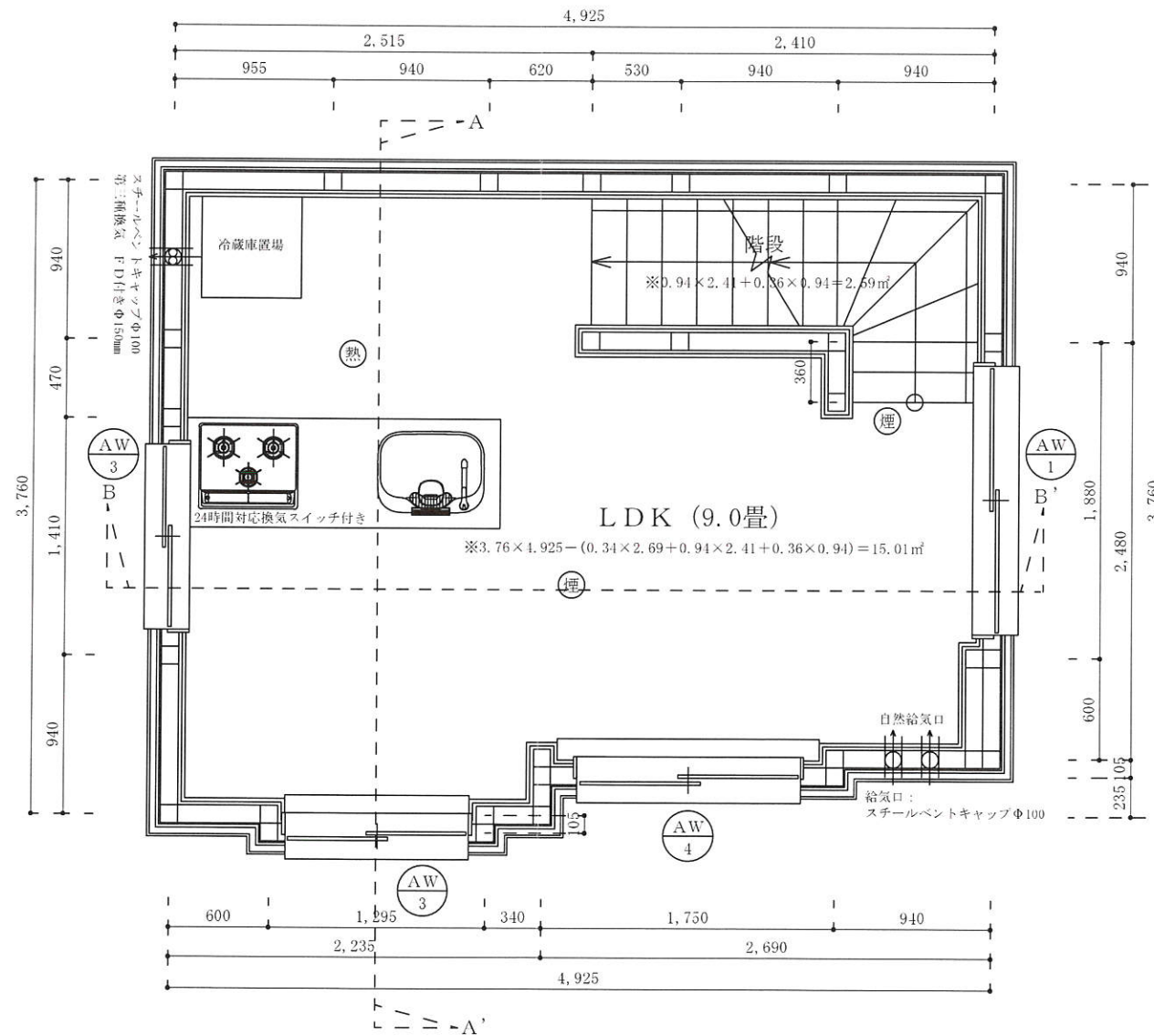
建具表

	高さ	幅	防火設備認定番号
AW 1	1100	1600	EB-2718-1
AW 2	700	600	EB-1967-1
AW 3	1100	1100	EB-2718-1
AW 4	1100	1330	EB-2718-1

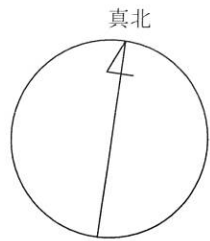
※全てのガラスは網入りガラスとする。(防火設備)
 ※防火設備認定番号は、EB-9112~EB-9117

凡例

煙	住宅用火災警報器(煙式)
熱	住宅用火災警報器(熱式)

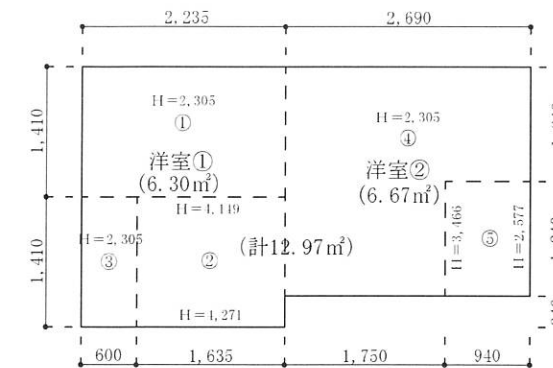


二級建築士事務所 さくら建設株式会社	事務所登録(知事)第14516号 建築士登録 第61542号 小井戸 正昭	工事名 (仮称)中野区南台二丁目Ⅲ新築工事	図面名 二階平面図	縮尺 1:40	記録 23.11.02	図面番号 A-05
--------------------	--	-----------------------	-----------	---------	-------------	-----------



※真北測定器による現地測定

三階洋室平均天井高さ



洋室①・②平均天井高さ

- ① $(1.410 \times 2.235) \times 2.305 = 7.26386175$
- ② $(1.410 \times 1.635) \times (4.149 + 4.271/2) = 9.7055235$
- ③ $(1.410 \times 0.600) \times 2.305 = 1.95003$
- ④ $\{(1.240 \times 2.690) + (1.240 \times 1.750)\} \times 2.305 = 12.690408$
- ⑤ $(1.240 \times 0.940) \times (2.577 + 3.466/2) = 3.5218604$
- ①+②+③+④+⑤ = 35.13168365
- $35.13168365 / 12.97 = 2.7088802235$
- 洋室①・②平均天井高さ: 2.709m

採光・排煙・換気

※採光上補正值: (道路幅員4,000+道路境界線最少後退距離219) / 三階窓中心垂直距離2,345×10-1=16.99⇒3

採光検討式 (検討箇所: 東側AW/5)
 $1.3 \times 1.6 \times \text{補正值}3 = 6.24\text{㎡} \geq$
 (洋室①床面積6.30㎡+洋室②床面積6.67㎡)/7=1.85㎡

洋室①排煙・換気検討式 (検討箇所: 西側AW/1)
 排煙計算: 窓排煙有効幅800×高さ700=0.56㎡
 \geq 洋室①床面積6.30㎡/50=0.12㎡

換気計算: 窓換気有効幅800×高さ1,100=0.88㎡
 \geq 洋室①床面積6.30㎡/20=0.31㎡

洋室②排煙・換気検討式 (検討箇所: 東側AW/5)
 排煙計算: 窓排煙有効幅800×高さ700=0.56㎡
 \geq 洋室②床面積6.67㎡/50=0.13㎡

換気計算: 窓換気有効幅800×高さ1,300=1.04㎡
 \geq 洋室②床面積6.67㎡/20=0.33㎡

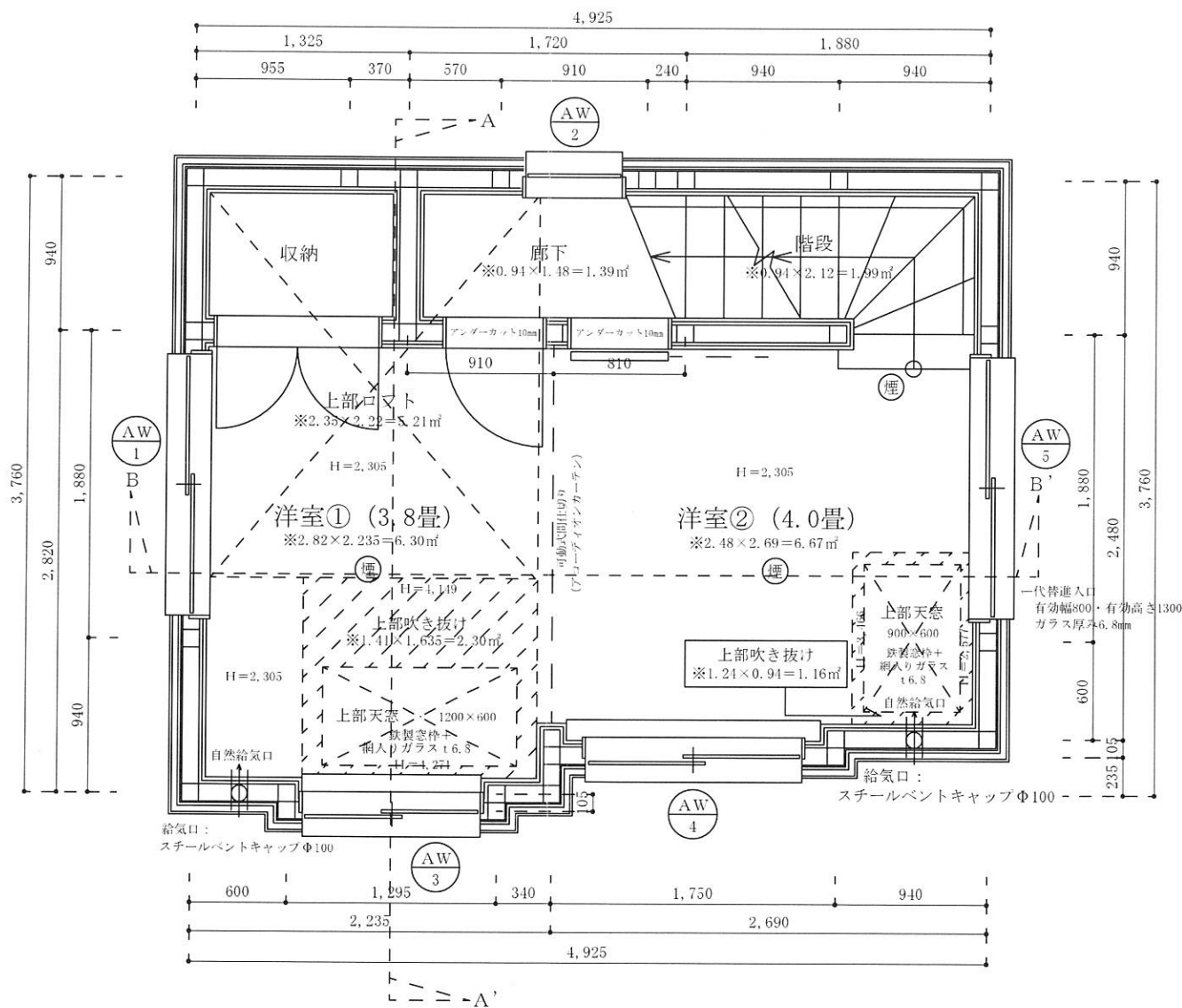
建具表

	高さ	幅	防火設備認定番号
AW 1	1100	1600	EB-2718-1
AW 2	700	600	EB-1967-1
AW 3	1100	1100	EB-2718-1
AW 4	1100	1330	EB-2718-1
AW 5	1300	1600	EB-2718-1

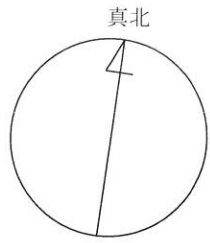
※全てのガラスは網入りガラスとする。(防火設備)
 ※防火設備認定番号は、EB-9112~EB-9117

凡例

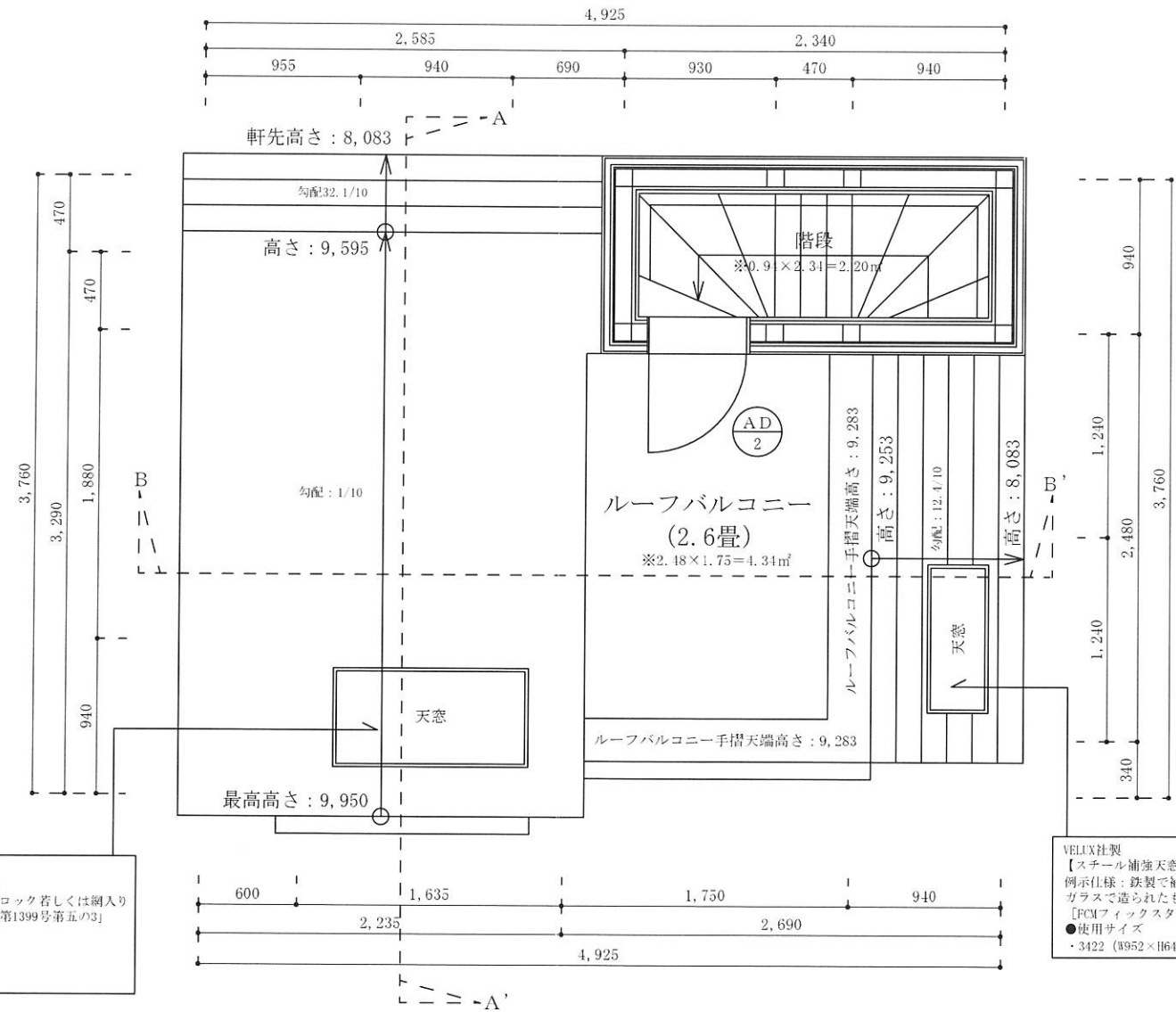
煙	住宅用火災警報器 (煙式)
---	---------------



二級建築士事務所 さくら建設株式会社	事務所登録 (知事) 第14516号 建築士登録 第61542号 小井戸 正昭	工事名 (仮称)中野区南台二丁目Ⅲ新築工事	図面名 三階平面図	縮尺 1:40	記録 23.11.02	図面番号 A-06
--------------------	--	-----------------------	-----------	---------	-------------	-----------



※真北測定器による現地測定



建具表

	高さ	幅	防火設備認定番号
AD 2	1800	600	EB-1191-3

※全てのガラスは網入りガラスとする。(防火設備)
※防火設備認定番号は、EB-9112~EB-9117

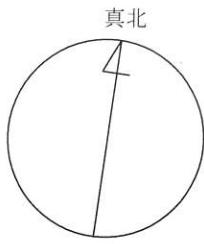
VELUX社製
【スチール補強天窓】30分耐火の屋根
例示仕様：鉄製で補強されたガラスブロック若しくは網入りガラスで造られたもの「平成12年告示第1399号第五の3」
[PCMフィックスタイプ]
●使用サイズ
・2222 (W648×H648)
・1622 (W1257×H648)

VELUX社製
【スチール補強天窓】30分耐火の屋根
例示仕様：鉄製で補強されたガラスブロック若しくは網入りガラスで造られたもの「平成12年告示第1399号第五の3」
[PCMフィックスタイプ]
●使用サイズ
・3422 (W952×H648)

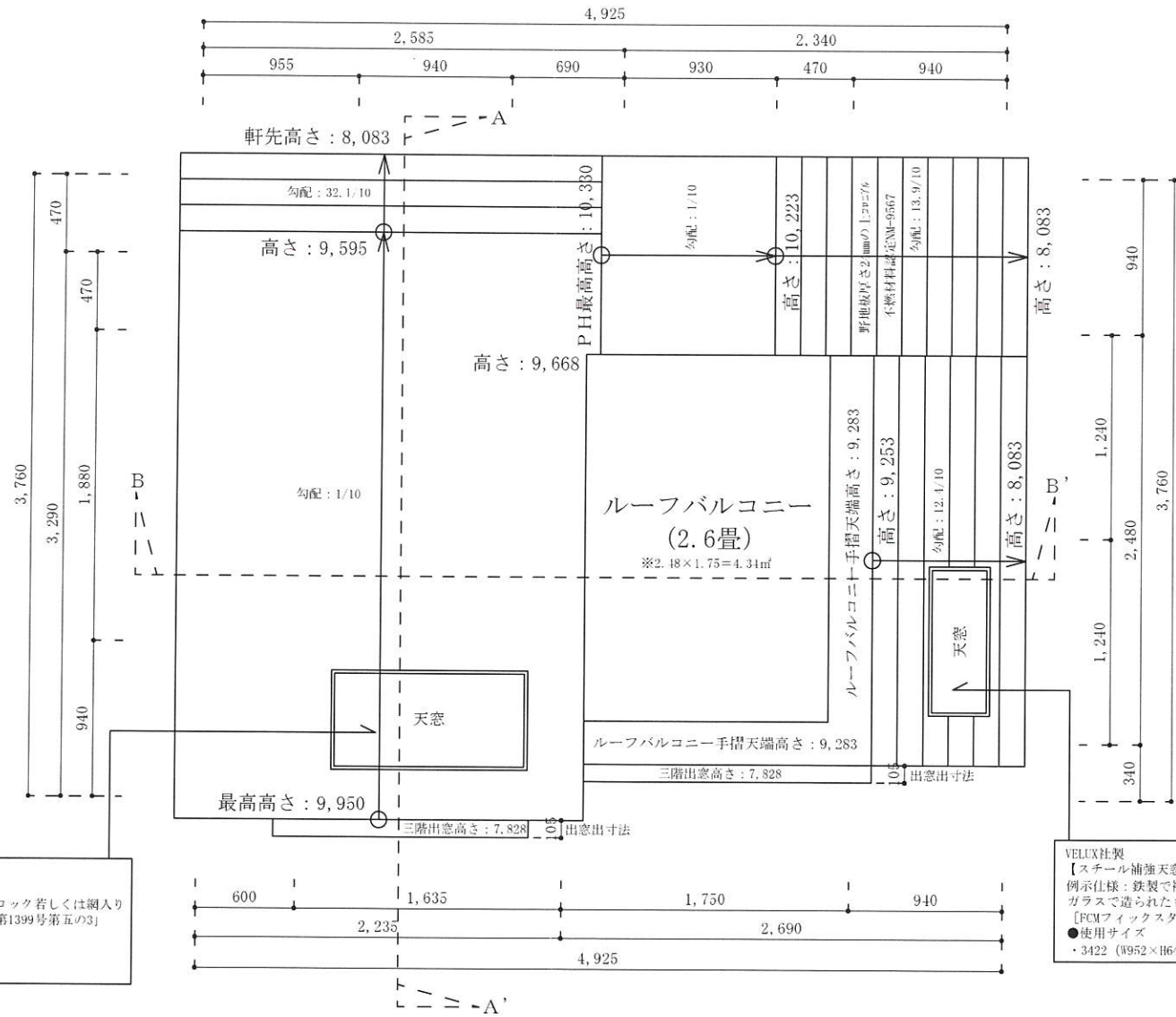
MPS-4工法【飛び火認定番号：DR-0704】FRP防水
防水塗膜(ガラス繊維混入樹脂 3.5mm仕様)+表面処理剤(ウレタン系樹脂 厚さ0.03mm以上)
+下地プライマー(ウレタン系樹脂 厚さ0.02mm以上)+補強材(繊維強化セメント板 厚さ9.0mm【建設省告示第1400号】)
+人造鉱物繊維断熱材充填(グラスウール105mm)+木質系ボード表張(構造用合板24mm)
+強化石膏ボード21mm重裏張(FP030RF-0158)+木製下地(40mm×40mm@455mm)
防水層の立ち上り高さはかつ等の開口部の下端で120mm以上、それ以外の部分で250mm以上とする
排水勾配は1/50以上の排水勾配を設ける
バルコニー笠木天端：床から1100以上確保する



二級建築士事務所 さくら建設株式会社	事務所登録(知事)第14516号 建築士登録 第61542号 小井戸 正昭	工事名 (仮称)中野区南台二丁目Ⅲ新築工事	図面名 PH階平面図	縮尺 1:40	記録 23.10.26	図面番号 A-07
--------------------	--	--------------------------	---------------	------------	----------------	--------------



※真北測定器による現地測定



VELUX社製
【スチール補強天窓】30分耐火の屋根
例示仕様：鉄製で補強されたガラスブロック若しくは網入りガラスで造られたもの「平成12年告示第1399号第五の3」
【PCWフィックスタイプ】
●使用サイズ
・4622 (W1257×H648)

VELUX社製
【スチール補強天窓】30分耐火の屋根
例示仕様：鉄製で補強されたガラスブロック若しくは網入りガラスで造られたもの「平成12年告示第1399号第五の3」
【PCWフィックスタイプ】
●使用サイズ
・3422 (W952×H648)

MPS-4工法【飛び火認定番号：DR-0704】FRP防水
防水塗膜(ガラス繊維混入樹脂 3.5mm仕様)+表面処理剤(ウレタン系樹脂 厚さ0.03mm以上)
+下地プライマー(ウレタン系樹脂 厚さ0.02mm以上)+補強材(繊維強化セメント板 厚さ9.0mm【建設省告示第1400号】)
+人造鉱物繊維断熱材充填(グラスウール105mm)+木質系ボード表張(構造用合板24mm)
+強化石膏ボード21mm重裏張(FP030RF-0158)+木製下地(40mm×40mm@455mm)
防水層の立ち上り高さはサッシ等の開口部の下端で120mm以上、それ以外の部分で250mm以上とする
排水勾配は1/50以上の排水勾配を設ける
バルコニー笠木天端：床から1100以上確保する



二級建築士事務所 さくら建設株式会社	事務所登録(知事)第14516号 建築士登録 第61542号 小井戸 正昭	工事名 (仮称)中野区南台二丁目Ⅲ新築工事	図面名 屋根平面図	縮尺 1:40	記録 23.10.27	図面番号 A-08
--------------------	--	--------------------------	--------------	------------	----------------	--------------